

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年2月1日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東
 コード番号 7274 URL http://www.showa1.com
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	186,274	△3.7	△11,778	—	△11,171	—	△15,161	—	△17,311	—	△12,939	—
28年3月期第3四半期	193,408	△2.6	14,950	22.6	15,347	10.9	9,763	0.4	7,809	5.4	6,799	△65.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△227.89	—
28年3月期第3四半期	102.81	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	197,505	90,415	77,355	39.2
28年3月期	186,793	105,637	93,258	49.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	19.00	—	8.00	27.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	△3.2	△8,500	—	△8,500	—	△16,600	—	△218.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
- (注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	76,020,019株	28年3月期	76,020,019株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	53,932株	28年3月期	53,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	75,966,090株	28年3月期3Q	75,966,261株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料等については、TDnetおよび当社のホームページのIR情報で開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) セグメント情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2016年4月1日から2016年12月31日までの9ヶ月間)の売上収益につきましては、ステアリング製品の販売は増加したものの、為替換算の影響による減少により、1,862億7千4百万円と前年同期に比べ71億3千4百万円(3.7%)の減収となりました。営業利益は第2四半期連結会計期間に当社グループにおいて生産したガススプリング製品の一部における不具合に伴う製品保証引当金繰入額を計上したこと等により、117億7千8百万円の損失(前年同期は営業利益149億5千万円)となりました。税引前四半期利益は111億7千1百万円の損失(前年同期は税引前四半期利益153億4千7百万円)となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は173億1千1百万円の損失(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益78億9百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同期に比べ、主に南米における販売が減少したものの、アジアにおける販売が増加し、全体では横ばいとなりました。

二輪・汎用事業の売上収益は、531億4千9百万円と前年同期に比べ28億6千2百万円(5.1%)の減収となりました。営業利益は、61億6千万円と前年同期に比べ15億5百万円(32.4%)の増益となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同期に比べ、主に北米及び日本における販売の減少により、全体で減少しました。

四輪事業の売上収益は、624億6千4百万円と前年同期に比べ89億8千6百万円(12.6%)の減収となりました。営業利益は、30億9千4百万円と前年同期に比べ7億7千6百万円(20.1%)の減益となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同期に比べ、主に北米及び中国における販売の増加により、全体で増加しました。

ステアリング事業の売上収益は、599億4百万円と前年同期に比べ37億7千6百万円(6.7%)の増収となりました。営業利益は、39億9千4百万円(前年同期は営業損失3億5千9百万円)となりました。

<ガススプリング事業>

ガススプリング事業の売上収益は、26億9千1百万円と前年同期に比べ3億3千7百万円(14.3%)の増収となりました。営業損失は、253億6百万円(前年同期は営業損失1億9千2百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、80億6千4百万円と前年同期に比べ6億1百万円(8.1%)の増収となりました。営業利益は、3億6千2百万円と前年同期に比べ1千9百万円(5.6%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、1,975億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ107億1千1百万円増加しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は1,083億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ91億4千1百万円増加しました。これは主に棚卸資産および営業債権及びその他の債権の増加によるものです。

<非流動資産>

非流動資産は891億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億7千万円増加しました。これは主にその他の金融資産及び繰延税金資産の増加によるものです。

<流動負債>

流動負債は901億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ243億4千4百万円増加しました。これは主に引当金の増加によるものです。

<非流動負債>

非流動負債は169億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億8千8百万円増加しました。これは主に長期有利子負債の増加によるものです。

<資本>

資本は904億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ152億2千1百万円減少しました。これは主に利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2016年4月1日から2017年3月31日までの12ヶ月間)の連結業績予想は、2016年10月28日に公表いたしました連結業績予想を以下のとおり修正しました。

2017年3月期通期連結業績予想数値の修正(2016年4月1日～2017年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	百万円 245,500	百万円 △9,500	百万円 △9,600	百万円 △17,700	円 銭 △233.00
今回修正予想(B)	250,000	△8,500	△8,500	△16,600	△218.52
増減額(B-A)	4,500	1,000	1,100	1,100	
増減率(%)	1.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2016年3月期通期)	258,246	7,568	7,454	△2,348	△30.92

為替レートは通期平均で、1米ドル=105円、1人民元=15.7円を前提としています。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。また、以下の基準書及び解釈指針の適用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

基準書及び解釈指針		新設・改訂の概要
IAS第16号	有形固定資産	許容される減価償却方法の明確化
IAS第38号	無形資産	許容される償却方法の明確化
IAS第1号	財務諸表の表示	重要性に応じた開示の取扱いの明確化

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,139	28,471
営業債権及びその他の債権	35,753	38,854
その他の金融資産	939	341
棚卸資産	30,489	33,620
その他	4,885	7,060
流動資産合計	99,207	108,348
非流動資産		
有形固定資産	69,281	69,498
投資不動産	536	536
無形資産	3,281	3,088
持分法で会計処理されている投資	4,789	5,222
その他の金融資産	6,011	6,817
繰延税金資産	1,583	2,040
その他	2,102	1,952
非流動資産合計	87,586	89,156
資産合計	186,793	197,505

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	5,692	8,614
営業債務	27,337	31,097
その他の金融負債	9,015	7,614
未払法人所得税	1,168	904
短期従業員給付	7,039	5,585
引当金	12,471	32,160
その他	3,117	4,210
流動負債合計	65,843	90,187
非流動負債		
長期有利子負債	702	1,749
その他の金融負債	19	16
長期従業員給付	9,013	9,226
引当金	1,065	988
繰延税金負債	3,852	4,312
その他	659	608
非流動負債合計	15,312	16,901
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	62,132	44,214
自己株式	△54	△54
その他の資本の構成要素	5,064	7,080
親会社の所有者に帰属する持分	93,258	77,355
非支配持分	12,378	13,060
資本合計	105,637	90,415
負債及び資本合計	186,793	197,505

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)
売上収益	193,408	186,274
売上原価	△158,343	△148,787
売上総利益	35,065	37,486
販売費及び一般管理費	△26,337	△47,938
その他の収益	7,247	344
その他の費用	△1,025	△1,671
営業利益(△は損失)	14,950	△11,778
金融収益	485	511
金融費用	△577	△329
持分法による投資損益	488	423
税引前四半期利益(△は損失)	15,347	△11,171
法人所得税	△5,584	△3,989
四半期利益(△は損失)	9,763	△15,161
四半期利益(△は損失)の帰属：		
親会社の所有者	7,809	△17,311
非支配持分	1,953	2,150
合計	9,763	△15,161
基本的1株当たり四半期利益(△は損失) (単位：円)	102.81	△227.89

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)
四半期利益(△は損失)	9,763	△15,161
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	155	629
確定給付制度に係る再測定額	240	—
純損益に振替えられることのない項目の合計	396	629
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△3,075	1,536
キャッシュ・フロー・ヘッジ	4	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△289	55
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	△3,360	1,592
その他の包括利益合計(税引後)	△2,963	2,222
四半期包括利益	6,799	△12,939
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	5,808	△15,295
非支配持分	991	2,356
合計	6,799	△12,939

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	67,185	△54	3,762	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	7,809	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	155	132
四半期包括利益合計	—	—	7,809	—	155	132
所有者との取引等						
配当	—	—	△2,886	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	132	—	—	△132
連結範囲の変動	—	—	△5	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△2,759	△0	—	△132
期末残高	12,698	13,417	72,236	△54	3,918	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△6	8,295	12,051	105,299	14,449	119,748
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	7,809	1,953	9,763
その他の包括利益	4	△2,294	△2,001	△2,001	△962	△2,963
四半期包括利益合計	4	△2,294	△2,001	5,808	991	6,799
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△2,886	△2,533	△5,420
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△132	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	△5	—	△5
所有者との取引等合計	—	—	△132	△2,891	△2,533	△5,425
期末残高	△1	6,000	9,918	108,215	12,907	121,122

当第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	62,132	△54	2,985	—
四半期包括利益						
四半期利益(△は損失)	—	—	△17,311	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	629	—
四半期包括利益合計	—	—	△17,311	—	629	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△607	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	1	—	△1	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△606	△0	△1	—
期末残高	12,698	13,417	44,214	△54	3,614	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△0	2,080	5,064	93,258	12,378	105,637
四半期包括利益						
四半期利益(△は損失)	—	—	—	△17,311	2,150	△15,161
その他の包括利益	0	1,386	2,016	2,016	205	2,222
四半期包括利益合計	0	1,386	2,016	△15,295	2,356	△12,939
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△607	△1,674	△2,282
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△1	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1	△607	△1,674	△2,282
期末残高	—	3,466	7,080	77,355	13,060	90,415

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△は損失)	15,347	△11,171
減価償却費及び償却費	7,189	6,950
減損損失	647	1,183
金融収益及び金融費用	△153	△404
持分法による投資損益(△は益)	△488	△423
有形固定資産及び投資不動産除売却損益(△は益)	△6,398	90
棚卸資産の増減額(△は増加)	△807	△2,310
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	3,634	△2,953
営業債務の増減額(△は減少)	△2,769	3,498
従業員給付の増減額(△は減少)	△1,671	△1,322
製品保証引当金の増減額(△は減少)	1,230	19,530
その他	547	353
小計	16,308	13,018
利息の受取額	389	319
配当金の受取額	453	279
利息の支払額	△235	△166
法人所得税の支払額	△4,156	△5,472
独占禁止法関連支払額	—	△1,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,758	6,806
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	646	1,061
その他の金融資産の取得による支出	△458	△490
有形固定資産の売却による収入	512	329
投資不動産の売却による収入	4,742	—
有形固定資産の取得による支出	△8,852	△7,370
その他	△281	△37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,689	△6,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,758	△609
非支配持分株主への配当金の支払額	△3,315	△2,112
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	△3,410	2,460
長期有利子負債の借入れによる収入	—	1,639
長期有利子負債の返済による支出	△1,140	△406
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,625	972
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△1,015	59
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,571	1,331
現金及び現金同等物の期首残高	27,194	27,139
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	197	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,820	28,471

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売と、これに関連する事業を営んでおり、製品の用途と特性に応じて「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	56,012	71,450	56,128	2,353	185,945	7,463	—	193,408	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	56,012	71,450	56,128	2,353	185,945	7,463	—	193,408	
セグメント利益(△ は損失)(注)2	4,654	3,870	△359	△192	7,972	343	6,634	14,950	
金融収益及び金融 費用									△91
持分法による投資 損益									488
税引前四半期利益									15,347

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益(△は損失)をベースとしています。

3. セグメント利益(△は損失)の調整額は、全社資産に含めていた名古屋事業所の土地に係る投資不動産売却益です。

当第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	53,149	62,464	59,904	2,691	178,210	8,064	—	186,274	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	53,149	62,464	59,904	2,691	178,210	8,064	—	186,274	
セグメント利益(△ は損失)(注)2	6,160	3,094	3,994	△25,306	△12,056	362	△84	△11,778	
金融収益及び金融 費用									182
持分法による投資 損益									423
税引前四半期利益 (△は損失)									△11,171

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。
2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益(△は損失)をベースとしています。
3. セグメント利益(△は損失)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない「その他の費用」です。



2017年2月1日

2017年3月期第3四半期連結累計期間

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位:百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	差異	2016年3月期	2017年3月期	差異		
	前第3四半期 (9ヶ月)実績	当第3四半期 (9ヶ月)実績		前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想			
売上収益	193,408	186,274	△ 7,134	258,246	250,000	△ 8,246		
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	53,609	50,607	△ 3,002	72,163	68,095	△ 4,067
		ボート用製品	2,403	2,542	139	3,246	3,400	154
		計	56,012	53,149	△ 2,862	75,409	71,496	△ 3,913
	四輪事業	ショックアブソーバ	53,593	45,258	△ 8,334	70,296	59,115	△ 11,180
		駆動系	17,857	17,205	△ 651	23,907	22,599	△ 1,306
	計	71,450	62,464	△ 8,986	94,203	81,715	△ 12,487	
	ステアリング事業	56,128	59,904	3,776	74,738	81,985	7,247	
	ガススプリング事業	2,353	2,691	337	3,188	3,390	201	
その他	7,463	8,064	601	10,707	11,412	705		
営業利益	14,950	△ 11,778	△ 26,728	7,568	△ 8,500	△ 16,068		
事業別	二輪・汎用事業	4,654	6,160	1,505	5,757			
	四輪事業	3,870	3,094	△ 776	4,683			
	ステアリング事業	△ 359	3,994	4,354	94			
	ガススプリング事業	△ 192	△ 25,306	△ 25,113	△ 9,036			
	その他	343	362	19	577			
	全社	6,634	△ 84	△ 6,718	5,490			
税引前利益	15,347	△ 11,171	△ 26,519	7,454	△ 8,500	△ 15,954		
親会社の所有者に帰属する当期利益	7,809	△ 17,311	△ 25,121	△ 2,348	△ 16,600	△ 14,252		
基本的1株当たり当期利益	円 銭 102.81	円 銭 △ 227.89	円 銭 △ 330.70	円 銭 △ 30.92	円 銭 △ 218.52	円 銭 △ 187.60		
営業利益増減要因		△ 26,728			△ 16,068			
売上変動構成変化等		4,988			5,788			
原価低減効果等		2,226			3,467			
労務費(ベースアップ影響)		△ 801			△ 1,155			
研究開発費		△ 365			△ 1,208			
販管費・その他収益費用		△ 30,001			△ 19,367			
為替影響 ※		△ 2,775			△ 3,593			
設備投資	8,248	7,780	△ 468	12,921	12,174	△ 747		
減価償却費	7,189	6,950	△ 239	9,508	9,346	△ 162		
総資産	188,751	197,505	8,754	186,793				
資本合計	121,122	90,415	△ 30,706	105,637				

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

	2017年3月期	2017年3月期	差異	2016年3月期
	当期(通期) 前回(10/28)予想	当期(通期) 今回予想		前期(通期) 実績
売上高	98,000	99,300		92,130
営業利益	△ 1,600	100		△ 1,263
経常利益	5,400	7,400		7,742
当期純利益	△ 20,700	△ 19,000		△ 1,872